

# 小学校長会会長賞

堺市立 津久野小学校 六年

西 唯 仁

## 人と関わりを持つ事の大切さ

僕はまだ学校などで「いじめ」を受けた事や、いじめを見た事はありません。でも、いじめが原因で自殺してしまった学生や、いじめにより不登校になってしまった児童が増えているというニュースを見た事があります。そこで、お母さんに子供のころにいじめがあったかを聞いてみました。お母さんは、

「となりのクラスでいじめはあったよ」

と言いました。いじめではないけれど、お母さんもいやがらせを受けた事があると教えてくれました。心当たりがないのに突然、数回いやがらせを受けたそうです。先生がその事に気づいてくれて、なぜそんな事をしたのかを相手の子に確認すると、当時その子のお父さんは大きな病気にかかり、心配や不安な気持ちで落ちこんでいたそうです。さらに、中学受験の勉強におわれてストレスがたまっていたそうです。なので、何もない事がないさうで、いつも楽しそうにしていた僕のお母さんに腹が立ったので、いやがらせをしてしまったそうです。先生のおかげで、相手の子もきちんと謝ってくれたので、問題は解決したそうです。この話を聞

いてまず僕が思った事は、いじめる側にも何か理由があるんだなという事です。相手の子も色々大変だったから、イライラした気持ちを僕のお母さんにぶつけてしまったんだと思いました。でも、イライラをぶつけるところが間違っているのです、相手の子の不安やなやみなどをふだんから誰かに話せていたら、こんな事にはなっていないのかなと思いました。なので、いじめる側にも何か問題をかかえていたり、なやみがある子が多いのかなと感じました。

この「社会を明るくする運動」の作文を書く事になって、僕はもし自分がいじめられたらどんな気持ちになるのか、どうするかを考えてみました。僕だったら、いじめられた事を一日中思い出してつらい気持ちになると思います。そして、この先ずっと続くのではないかと不安になり、学校に行きたくなくなると思います。でも、僕はふだんから家族や先生とよく話す方なので、いじめられた事を相談できると思います。勇気は必要だけど、相談すると自分の気持ちも楽になるし、問題を解決できるかもしれませ

ん。でも、言う勇気がなく相談できない人もいます。なので、いじめられた時、周りの人にしてもらえると助かる事も考えてみました。もし、ふだんと様子が違ったり、日ごろからなやんでいそうな時は「何かあったの」と気にして声をかけてくれたら話しやすいと思います。あと、どんな事でも気軽に書ける「なやみアンケート」があれば良いと思います。今もいじめアンケートは実施されていますが、書きにくい事もあります。教室で書くのではなく、家で書いてくるようにすれば少しは書きやすいような気がします。時間を気にせずに書けるし、周りの目を気にせず自分の気持ちを書けると思います。

いじめについて考えてみて、僕はなやみや困っている事を誰かに相談する事が大事なんだと思いました。いじめられたら、すぐに相談する事が重要だと思います。いじめる側も、本当はなやみがあって、それを相談できずにイライラして誰かを傷つけてしまいかもしれません。そうなる前に周りの人に相談できていけば、いじめを防げる可能性があると思います。なので、ふだんから周りの人と関わりを持つ事が大切だと感じました。僕も、いろんな人とコミュニケーションをとる事を心がけたいです。そして、もし周りでいつもと様子が違ったり元気がない人に気づいたら、声をかけられる人になりたいです。

